

なないろ食堂だより

No.44

なないろ食堂運営委員会事務局発行 2020.1.14

～ なないろ食堂の鏡開き ～

今年最初のなないろ食堂は1月11日。ちょうど鏡開きの日だったので、玄関を正月にちなんだ飾りつけにし、部屋には大きな鏡餅を飾って参加者を迎えました。(いずれもボランティアさん提供)

鏡餅は小さく切って(右下)、ぜんざいときな粉餅にしていただきました。

参加者は小学生15人、乳幼児3人、保護者2人、ボランティア26人でした。小学生2人、ボランティア2人の初参加がありました。



<1月11日メニュー>

- ・ぜんざい&きなこ餅
- ・おにぎり
- ・餃子入り中華スープ
- ・ハムステーキ
- ・野菜炒め
- ・かき、バナナ、りんご



出雲弁の上手なボランティアさんに読んでもらい、昨年いただいた“出雲弁かるた”をしました。

1年生の時から4年間支援活動に参加してくれた島大生の中西さん。3月卒業し、岡山で就職することになり、今回が最後の参加。この日の参加者みんなで寄せ書きをして手渡しました。

ありがとうございました

<食材>

- ・田中鈴夫さま
- ・生協しまねさま



『4年間なないろ食堂に通い、まちで出会ったときに声をかけてもらったり、自分のコンサートに来てもらったりし、“つながり”ってこんなふうにしてできるのだなあと学びました。』と挨拶。

「最初の頃は“子どもたちの相手は学生さんお願いね”という感じでしたが、今はボランティアみんなで子どもたちに関わるようになり、こどもと大人の関係性ができてきたように思う。自分自身は“なないろ食堂”に参加することで、こども食堂というものを意識し、社会に目を向けるきっかけになった。」と振り返る中西さん。

なないろ食堂スタートの時期から参加し、その都度発信してくれる気づきは運営していく上でとても貴重なものでした。今回も改めてなないろ食堂の歩みを振り返ることができたように思います。

